



廃校利活用事業「いいかねPalette」

C／株式会社BOOK

福岡県田川市猪国2559

tel.0947-49-3300

D／建築デザイン:Atelier Koma 一級建築士事務所

グラフィックデザイン:a.b.c

P／施設利用料(宿泊費)3,300円／名

音楽スタジオ利用料 1,500円／時間

C／Company:企業

D／Design:外部のデザイナー、デザイン企業を表しています。

P／Price:価格、利用料等

本プロジェクトは、2014年に廃校になった田川市の小学校を多機能型施設に転換し、永続的施設運営まで可能とした、日本でも数少ない地方創生プロジェクトの成功事例である。単なる一過性の施設リニューアル事業としてではなく、魅力ある施設として、関係者のみならずプロジェクト参加者のニーズを的確に捉え、地域の抱える様々な課題に対して真正面からアプローチし、見事に結果を創出していることがこのプロジェクト最大の評価ポイントである。「いいかねPalette」のある田川市は、これまで炭鉱の町として栄えていたが、産業構造の変化に伴い、急激な過疎化や高齢化が進み、若者がどんどん流出する中で、プロジェクトを通して仕事を創出し、雇用を増やすことで地域課題を解決するだけでなく、井上陽水氏やジャズピアニストの山下洋輔氏といった、田川市が本来持っている音楽との縁を生かしたクリエイティブな拠点となることで、住民が地域に対してプライドを持てるようになっている。また、単なるオフィスとして拠点を構えるのではなく、音楽制作スタジオや宿泊施設、フリースペースとして活用し、様々な人が集まる施設にリニューアルすることで、多くの人に

とって地域ブランドの象徴として機能するだけではなく、人と人の結びつきから新たな仕事が創生されるというように、好循環が生まれる多様な人が集まる取り組みや、そのサポート機能を有している。そのため、地域の人々の持つ多様なスキルを重層化し、具体的な成果目標を立て、地域が本来持つ風土や背景を咀嚼し、オンリーワンの強い潜在的な事業価値を有する音楽活動を活かした積極的な人財育成や、具体的なアイデア商品、リニューアル事業として各方面でわかりやすい形で、九州のみならず全国への地域施設環境配置型ビジネスモデルとして成功している。単なる地域の産学官の複合プロジェクトでとどまらず、広域事業への継続的展開・発展を可能とした数少ないプロジェクトであり、住民を巻き込んだキーエレメントとしての地域デザインの在り方が、今後のデザイナーの活用の一つの答えとして実現されたことは、本賞の主旨及び、今回の大賞として相応しい。

(講評／九州大学大学院芸術工学研究院 清須美匡洋)





Kita Kyun♥Sugar

C／CYE

福岡県北九州市門司区大里本町2-4-33

tel.093-382-5300

D／西日本工業大学

P／810円

コーヒーや紅茶に浮かばせて、絵柄を楽しむ特殊なシュガー。5分程浮かんだ状態となる絵柄は、新日鉄の旧本事務所や小倉城、閑門橋で、北九州をPRしたユニークな、お土産商品となっている。通常は沈んでしまう砂糖を浮かばせるために、シュガーの比重を軽くするなどの工夫がされ、絵柄も細かく表現できており、その試作や製作においては市の相談窓口を訪ね、行政関連機関や大学などとも連携して進めるなど、大変良い取り組みである。浮かぶ砂糖と言うコンセプトの実現の他にも、パッケージやネーミング、割れないように1枚ずつの真空包装やエアーキャップ、袋詰めなど、きめ細かい女性目線で開発された大変優れた商品であることが高く評価された。

(講評／福岡県工業技術センター 神谷昌秀)

ネジチョコシリーズ

C／オーエーセンター株式会社

福岡県北九州市小倉北区宇佐町2-10-1

tel.093-475-7700

D／ツツシンデザインオフィス

P／5個入432円、15個入1,080円

「小倉駅で一番売れているお土産は博多のお菓子」という寂しい状況に対し、通信業がメインの企業が北九州オリジナルのお土産が作れないと試行錯誤の末に作り上げた商品です。「鉄の街」北九州をアピールするためにユニークなアプローチが実りました。3Dプリントの技術がある施設の協力により生み出された、チョコレートなのにボルトとナットが正確にピタッと嵌まる感覚は新鮮です。また、ちょうどいいサイズやわくわくさせるパッケージなどうまくまとめられている点も評価されました。地域のお祭りや行政イベントとのコラボレーションによりシリーズ化されており、社会に与える影響が大きな地域活性化活動といえるでしょう。

(講評／西日本工業大学 中島浩二)

きのこグリップ

C／有限会社ラック

福岡県福岡市秋松947

tel.0948-21-2188

P／6,000円(予定)

商品名の前に「あなたの書きたいをサポート!」というキャッチが添えられているように、病気や障がい、また高齢によりペンが使えない人達の「もう一度、自分で字が書きたい」という思いに応える商品です。最も評価される点は、運筆力が弱い人でも書字がしやすい筆ペンに着目し、弱い把持力でしっかりとした運筆を実現する筆ペングリップとしたことです。開発にあたって最適な形状を求めるために大学医学部の書字動作の解析や多様な症状の患者が居る施設等での実証実験を行うなど、利用者側の視点からグリップの形状や素材が追求されており、社会復帰参加をかなえたいという作り手の強い思いを感じる素晴らしい商品といえます。

(講評／九州産業大学 青木幹太)

非金属車いす

C／株式会社キョウワコーポレーション

東京都千代田区内神田1-4-15大手町新誠ビル1F

tel.03-5244-5973

D／キョウワアグメント株式会社

P／320,000円(予定)

非金属素材のみで作られた車いすです。従来の金属素材による車いすの場合、空港の金属探知ゲートを通過ときに車いすから一旦降りて歩くか、手持ち式の金属探知機でボディチェックを受けるなど不便さや不自然があることに着眼して、非金属化することで車いすに乗ったまま金属探知ゲートを通過し、さらに車いすに装着した肘掛けを取り外すと飛行機の機内にまで乗り入れができるなど、飛行機の搭乗に際し車いす利用者の不便さを解消した点が高く評価されました。既に航空会社にも採用実績があるようです。またこの車いすは、磁性体を持ち込めない病院内MRI検査室で使用できるなど、公共施設を中心に市場の拡大が期待できます。

(講評／九州産業大学 青木幹太)